
nine drops

yukilink

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

nine drops

【Nコード】

N1130D

【作者名】

yukilink

【あらすじ】

オイオイ・・・（；、）ノ起きたらベッドに知らない男って！
？おなじみの展開から始まってしまった男とミッコの恋の行く末は？

ありえない感触

眩しい。

目を閉じていても突き刺すような強い光。

つか……超頭痛い。

ガンガン割れそうな頭がゆる〜く動き始めた。

携帯……たしかこの辺に置いたような……。

「うわ！」思わず声をあげてしまった。

サラツとしたありえない感触に指先が触れたからだ。

「んう〜」

ありえない感触が小さくうごめいたと思ったら、後ろから甘えるようにあたしの体を抱き寄せた。

やっちゃった……。やったか？ いや、やってないかも。

脳ミソをほじくり記憶の欠片をひとつひとつ拾いにいった。

居酒屋、バー、クラブ、カラオケ。

クラブ以降の欠片は頭のどこをつついて、すべて拾い集めることができなかった。

とりあえず、ここが自分のマンションだってことは確かだ。

抱きしめられたまま顔だけをゆっくりと動かし恐る恐る振り返ると

ありえない感触と思われる寝顔がそこにあった。

けっこうかわいい顔してんじゃん……。

いた！

確かにいた。

欠片が一個見つかった。

カラオケにいたわ。

名前なんだったっけ？

寝顔をじつと見つめたまま他の欠片を探しに記憶の糸をたどってみても割れそうな頭じゃこれ以上思い出せない。

それにしてもキレイな顔してる。

「おはよう」

いきなり開いた瞳に思わず目をそらし、クルッと背を向けると背中から抱きしめている腕があたしの洋服をゆっくりまくりあげ、忍び込んできた。

「ちょっとお、やめてよ」

起き上がろうとすると、全身の倦怠感とともにこみ上げるものが。

ダッシュでトイレに駆け込み便座をあげてまずは朝一のお約束。いや、もう昼過ぎか。

こうして便器に向かって反省するの何回目だろう……。

自己嫌悪にさいなまれながらトイレットペーパーで口をぬぐった。

流れ終わったトイレを覗き込むと毛穴全開髪ボサボサテカリまくりの顔がいる。

どんなに飲んで帰っても風呂だけは入るのに、どうやら着替えもしないで寝たらしい。早く風呂入りたい。

それより、アイツをどうやって帰そうか。
名前もわからないし。

「俺、バイトだから！ミツコさん帰りまゝす」

いきなり聞こえたドア越しのアイツの声に「あ、おつかれさま」
なんてへんな返事をしてしまった。

ドアの音を確認してから即効風呂に入り倒れこむようにベッドに落ちた。

ありえない感触（後書き）

最後まで目を通していただいております。

とうとう連載にも手を出してしまった（；、A、、、

しかもありがちなパターンだったかしら？

感想などよろしく願います。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1130d/>

nine drops

2010年12月17日14時55分発行